
中国信息（砂糖）

2010年10月27日号

◎2010年9月における中国の砂糖類市場観測情勢

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2010年9月における中国の砂糖類市場情勢の分析結果について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内砂糖価格は引き続き上昇

9月の国内価格は前月比6.7%高の1トン当たり5,743元となった。鄭州市場における先物の平均取引価格は前月比7.1%高の同5,623元となった。

2 国際砂糖価格は大幅に上昇

9月のニューヨーク粗糖相場月平均価格は前月比17.6%高の1ポンド当たり22.49セントとなり、2009/10年度(10月~翌9月)の平均価格は前年度比39%高の同20.75セントとなった。

3 内外価格差は引き続き拡大

9月における珠江三角州（広州、香港、マカオ、深圳などを含む珠江河口の中国の一大経済圏）の通関後価格（C I F +関税等）は1トン当たり7,160元（前月比11.9%高）となり、国内甘しや糖主産地の卸売価格と比べ同1,417元高く、内外価格差は前月から拡大した。

4 8月の砂糖輸入量は前月並み

海関統計によれば、8月の輸入量は前月比2.3%減の29万9000トンとなり、1月から8月までの累計輸入量は前年同期比11.4%増の101万3000トンとなった。

5 2010/11年度前半、国際砂糖需給は供給不足の見通し

砂糖商社キングスマンの8月末の予測によれば、2010/11年度前半において、世界の砂糖需要は供給を上回り、100~150万トン程度の不足が生じるとみられる。